

消防出初式

一月四日(日)、新春恒例の都留市消防出初式が天野建山梨県知事外多数のご来賓のもと、消防団員班長以上の幹部並びに表彰者約三〇〇名が出席し、谷村第一小学校体育館で挙行されました。また、消防活動に功績のあった多くの消防団員関係者が表彰されました。

山梨県消防協会長感謝状
(退職消防団長)

堀野義春

(火災早期発見者並びに初期消火協力者)
藤江俊夫、和田由政、長田洋之、杉本清人、綿屋清一、諏訪本千代子

(多額寄付者)
十日市場自治会、谷村第一分団第十二部詰所車庫建設委員会、下町自治会、仲町自治会、菅谷仁、佐々木せつ子、川茂自治会、盛里分団第一部詰所車庫建設委員会、田野倉自治会、小形山自治会

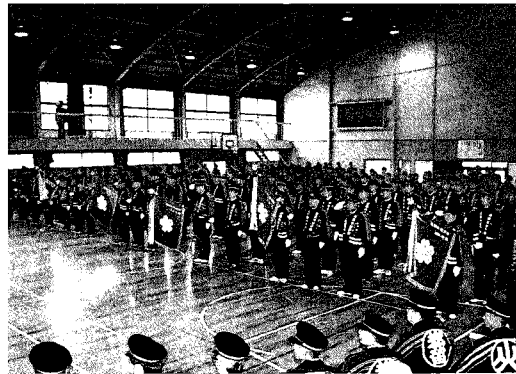
山梨県消防協会長表彰

(甲種功労章)

志村一男、小林正弘、藤本明久、原田進

(乙種功労章)

杉本旦、天野光夫、古屋孝一、近藤武彦、矢部優、佐藤好平、亀田清、小林正樹、小林正男、相川和生、秦雅俊、滝口達明、堀内義政、小林利通、中島浩利、平井輝男、前田勝男、前田厚、奥秋憲之、臼井三郎、小俣武、日向孝行
南部留地方振興事務所長表彰
小林正弘、亀田豊、杉本旦、平井保正、原田進



都留警察署長

防犯協会都留支部長感謝状

平井保正、亀田清、小林正弘、杉本旦、原田進

山梨県消防協会東部支部長表彰

園田忠男、天野貢、高島裕二、鈴木実、田原博文、村上憲司、志村正幸、志村克己、程原久幸、鈴木孝、大津智、清水智夫、中込隆文、安富茂雄、新田実、金子吉美、河野雅浩、平井博人、都倉芳春、清水章、酒井智、臼井三郎、小俣武
市長表彰
小林利通、天野光夫、古屋孝一、

天野貢、高島裕二、鈴木実、小俣裕一、齊藤浩史、西澤謹四郎、田原博文、近藤武彦、庄司哲男、矢部優、村上憲司、佐藤好平、志村正幸、亀田清、志村克己、小林正樹、程原久幸、鈴木孝、大津智、小林利典、小林正男、清水智夫、相川和夫、中込隆文、秦雅俊、安富茂雄、滝口達明、堀内義政、新田実、中島浩利、平井輝男、河野雅浩、平井博人、園田忠男、前田勝男、前田厚、酒井智、奥秋憲之、臼井三郎、小俣武、日向孝行

団長表彰

佐藤孝司、玉井太郎、星野朋忠、落合清司、角田正彦、鈴木浩仁、佐藤洋一、長田茂久、中野宏、野武健一、井上佳久、鈴木英男、後木梯彦、渡辺伸一、滝本茂、志村幸一、牛田佳一、佐藤恵三、高部昭夫、重森雅貴、曾根藤雄、奥脇和博、渡辺正夫、藤江章次、山口勝、飯島政宣、天野一郎、萱沼秀明、平井剛、佐々木健雄、平井淳一、渡辺一彦、志村春樹、勝俣正弘、遠藤新、加藤俊彦、近藤智昭、住谷賢司、瀧川英治、天野直昭、谷内昌弘、岩村隆、尾島正紀、矢嶋旦、奥秋泰男、土屋富士夫、前田邦夫、清水智、清水武、小俣幸浩

十年勤続表彰

村上憲司、佐藤義幸、高島裕二、鈴木実、舟窪和彦、長坂文史、田原博文、庄司昭彦、小俣春夫、源生光洋、志村正幸、小林昭仁、亀田明宏、小林清明、高部一也、

渡辺隆、杉本久佳、奥脇英資、佐々木一広、志村次夫、平井優、志村達也、伊藤雅人、井形一浩、杉田秀明、奈良直久、清水智夫、堀内義政、新田実、籠島浩光、清水正彦、輻形省司、平井哲男、河野雅浩、長田正史、平井博人、園田博、飯田満、高山利男、佐々木晃一、前田茂、長田均、川上隆、小幡宗一、日向勝行、増田守、杉本利一、佐藤輝夫
十五年勤続表彰
藤本明久、酒井直行、佐藤好平、渡辺信、中島浩利、須佐誠、奈良一夫、板倉健一、谷内新作、岩村茂、清水一彦、日向孝行、日向陽一
二十年勤続表彰
秦稔一、伏見計三、志村弘一、三浦忠一、根本克則、植松政一、二十五年勤続表彰
曾根利憲

たばこによる火災の防止

たばこによる火災は、毎年、出火原因の上位に位置しています。平成8年中も全国の火災状況をみると、総出火件数は6万4,066件で、このうち「たばこ」による火災が7,121件、損害額が155億2,063万円といずれも第1位を占めました。山梨県内をみても、「たばこ」は出火原因の上位に位置しています。

山火事に注意

本市でも、近年、林道などが整備されてマイカーで気軽に山間部に行くことができるようになりましたが、市民の皆さん、林野火災は、市街地での火災とは異なり、いったん発生すると消防水利の不足や地理的、地形的な条件から消防活動が非常に困難で焼失面積が広範囲におよぶ危険性が高くなります。そして、一度焼失した森林は再生するまでに数十年を要するというだけでなく、森林を失うことは、山の保水能力が低くなり、台風や集中豪雨などの大雨により土砂崩れなどの自然災害を誘発し、大きな被害が出やすくなります。たばこを吸うときは、マナーを守りポイ捨ては絶対しないようにしましょう。

春の全国火災予防運動

三月一日(日)～三月七日(土)

「つけた火は

ちゃんと消すまで

あなたの火」

これから空気が乾燥し季節風も吹くなど、火災の発生しやすい季節になりますので、市民の皆さん一人ひとりが火の取り扱いには十分注意してください。

〈火の用心 七つのポイント〉

- 一家のまわりに燃えやすい物を置かない。
- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- 風の強いときは、たき火をしない。
- 子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ストーブには燃えやすい物を近づけない。